

臨時レポート

ブラジル：政策金利を0.5%引き下げ5.0%に HSBC投信株式会社

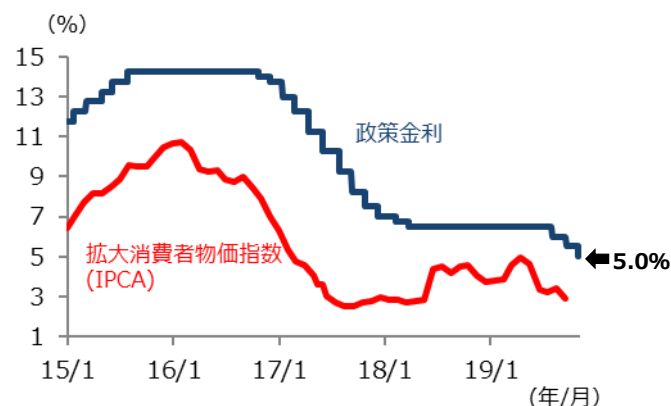
2019年10月31日

0.5%の利下げを決定

- ◆ ブラジル中央銀行は10月30日（水）の政策会合で、市場予想通り、政策金利を0.5%引き下げ、過去最低の5.0%とすることを全会一致で決定しました。利下げは3会合連続となります。

政策金利とインフレ率の推移

(2015年1月2日～2019年10月30日)



注：インフレ率は拡大消費者物価指数(IPCA)の前年同月比、2019年9月まで

出所：リフィニティブのデータをもとにHSBC投信が作成

- ◆ 中央銀行は声明で「基本シナリオでは景気の回復は緩やかなペースにとどまる」とし、景気回復のために利下げの継続が適切との考えを示しました。また、利下げの背景として低いインフレ率を挙げています。9月の拡大消費者物価指数 (IPCA) は前年同月比 +2.9%と、2019年のインフレ目標圏 (4.25%±1.5%) の下限2.75%に近づいています。
- ◆ なお、中央銀行は将来の金融政策について、経済状況を見て対応するとし、やや慎重な姿勢を見せました。
- ◆ 主要国の金融緩和もブラジルの利下げを後押ししており、30日（水）には米国連邦準備制度理事会（FRB）が0.25%の利下げを決定しました。
- ◆ 当社の見方～ブラジル市場を引き続き有望視
 - ◆ 低い経済成長率、インフレ率の落ち着き、構造改革の進展を背景に、中央銀行が追加利下げを行なう余地は大きいと当社は見ています。
 - ◆ 当社では、ブラジル株式・債券を引き続き有望視しています。足元の景気は弱いものの、ブラジル経済は循環的回復局面にあります。また企業収益は改善しており、これが株式市場の上昇をけん引すると見ています。一方、債券市場は依然として相対的に高い利回りに妙味があり、引き続きインフレ率の低位安定がサポート要因になると考えます。
 - ◆ ボルソナロ政権による構造改革の推進は市場にとり強力な追い風となります。改革の目玉である年金制度改革は10月に上院で法案が可決され、成立の運びとなりました。年金改革の歳出削減効果は今後10年間で8,000億リアル（約22兆円）が見込まれています。
 - ◆ また、年金改革は財政改革、構造改革の流れの始まりに過ぎず、政府は今後、税制改革（主に複雑な税体系の統合、簡素化）、行政改革、国営企業の民営化、インフラ投資計画など、引き続き構造改革に積極的に取り組む方針を示しています。
- ◆ ブラジル市場を取り巻く投資環境の改善が注目されます。



HSBC
Global Asset
Management

留意点

【当資料に関する留意点】

- ◆ 当資料は、HSBC投信株式会社（以下、当社）が投資者の皆さまへの情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品の売買、金融商品取引契約の締結に係わる推奨・勧誘を目的とするものではありません。
- ◆ 当資料は信頼に足ると判断した情報に基づき作成していますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。
- ◆ 当資料の記載内容等は作成時点のものであり、今後変更されることがあります。
- ◆ 当社は、当資料に含まれている情報について更新する義務を一切負いません。

<個人投資家の皆さま>

投資信託に係わるリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象としており、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価額が変動し損失が生じる可能性があります。従いまして、投資元本が保証されているものではありません。投資信託は、預金または保険契約ではなく、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入の投資信託は投資者保護基金の保護の対象ではありません。購入の申込みにあたりましては「投資信託説明書（交付目論見書）」および「契約締結前交付書面（目論見書補完書面等）」を販売会社からお受け取りの上、十分にその内容をご確認いただきご自身でご判断ください。

投資信託に係わる費用について

| | |
|--------------------------|---|
| 購入時に直接ご負担いただく費用 | 購入時手数料 上限3.85%（税込） |
| 換金時に直接ご負担いただく費用 | 信託財産留保額 上限0.5% |
| 投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用 | 運用管理費用（信託報酬） 上限年2.20%（税込） |
| その他費用 | 上記以外に保有期間等に依りてご負担いただく費用があります。「投資信託説明書（交付目論見書）」、「契約締結前交付書面（目論見書補完書面等）」等でご確認ください。 |

- ◆ 上記に記載のリスクや費用につきましては、一般的な投資信託を想定しております。
- ◆ 費用の料率につきましては、HSBC投信株式会社が運用するすべての投資信託のうち、ご負担いただくそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。
- ◆ 投資信託に係るリスクや費用はそれぞれの投資信託により異なりますので、ご投資される際には、かならず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

HSBC投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第308号

加入協会 一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会/日本証券業協会



ホームページ

www.assetmanagement.hsbc.co.jp



電話番号 03-3548-5690

（受付時間は営業日の午前9時～午後5時）